



1班
上村 雅子さん(中津町三丁目)

1班は楠町と中津町一丁目地区を受け持つことになり、小雨が気になる中、楠供用会館に12名が集合しました。市役所の担当者の説明後、3グループに分かれ、ごみ袋とデジタルカメラ、チェックリスト用紙を用意して活動を始めました。

ここは県天然記念物指定の楠の巨木群がある公園区域と椿長者の屋敷跡など史跡や昔の商家家屋などが存在する場所で住宅が密集しています。意見集約の結果は、道路の狭い所が多くて歩行者の通行に危険、緊急車両の進入困難、雨水の排水不良などの報告が多かった。良い点は街区公園の手入れが住民ボランティアの手で行き届いていて気持ちよく、ゴミも全体として少量でした。今回のように、住んでいる地域を歩き、同じ視点で意見を共有することが出来れば、私達にとって住みよい環境になる第一歩ではないかとあらためて実感しました。



3班
山本 敏子さん(中津町二丁目)

私達3班は、中津町三丁目と車町三丁目を、二手に別れて、ごみ拾いをかねて町歩きをしました。川下に生まれ育ち60数年、昔の風景を頭の中で描きつつ、随分変わっている景色を感じました。昭和町藤生線がどんどん進んでいる現在、きれいな新築に建て変わり、自動車の出入りも出来なかった道も広くなり、アパートも沢山建ち、この地域には若い人達が大勢住んでいて、子供さんも多いし活気ある町になっている事を実感しました。素敵な公園を見つけた時は、みんなが見入ってしまいました。道が整備されると、こんなに町も変わるものだと、羨ましく思いました。私の住んでいる地区は、ごみ収集車や救急車なども入れない道が沢山あります。

まちづくり協議会は、沢山の方々との協力の基で、未来像を作り上げて、実現して行く事を、目標に活動する会です。皆様と共に、一生懸命頑張っていきたいと思っています。



2班
村元 雅晴さん(川下町一丁目)

片手に火ばさみ、ゴミ袋、チェックシートを小脇に抱え、ゴミを拾いながら美化ウォーキングを行った。日頃歩くことのない小路にも満遍なく足を踏み入れ昔話に花をさかせながら、問題点、良い点をチェック。ゴミの不法投棄・蓋のない水路・休日でも人影なしの公園・犬の糞の放置等々。又道幅が1m弱の狭道も入りこんでいる。問題点ばかりでもない、相撲大会・春秋祭りの大歳神社・美しい町並み・ふるさと散歩道の案内板・桜並木・有名なチューリップ畑・清誓寺の銀杏の大樹・昔懐かしい水路、地区の良さもあり魅力ある街でもある。

一緒にまちづくりを考えている仲間と行動し、目的に向かってまず一歩が踏み出されたことの意義は大きい。一過性で終わることなく美化ウォーキングを繰り返しながら、別の視点から道路・公園・環境・防災等の悪いところを直し良いところを守るという思考で活動を仲間と続けていきたい。



4班
好永 博子さん(車町二丁目)

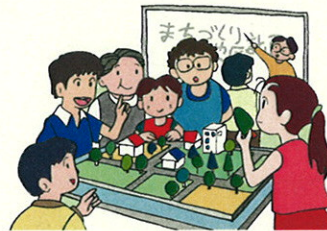
事前に地図はもらっていたのに道に迷ってしまい、たまたま歩いていたら人に教えてもらって集合場所の旭第一会館にたどり着きました。ウォーキングの前に迷子になり、まずオリエンテーリングをしたほうがいいかな？なんて思いました。

約2時間の美化ウォーキングでは近くに住んでいても知らないこと、気づかないことが沢山ありまた、何でもなかったと思っていたことが「問題あり」の指摘を受けたり、いつもと違う視点で見ることもできました。歩いてみて、まちづくり協議会の講演で都市再生大学の中埜先生が「川下のまちづくりはゲリラ戦で」と言われたことの1つが、この美化ウォーキングと実感しました。

そして沢山ある問題点も1つ1つみんなで取り組んでいけば「魅力ある住みよい町」になると思いました。

まちづくり協議会会員募集のお知らせ

川下地区まちづくり協議会では、一緒にまちづくりを考えていく会員を募集しています。ご希望の方は川下出張所に備え付けの「入会届」に必要事項を記入の上、そのまま出張所へ提出してください。後日、ご連絡を差し上げます。



この『川下地区まちづくりニュース』は、協議会の活動やまちづくりに関する様々なお知らせ、地区住民の意見の反映などを目的に、川下地区全世帯に向け発行する会員手作りのニュースレターです。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

連絡先：岩国市都市計画課まちづくり推進室
岩国市今津町1-14-51
電話：0827(29)5161 FAX：0827(24)4207
E-mail：foshikei@city.iwakuni.yamaguchi.jp

川下地区まちづくりニュース

特集 美化ウォーキング

9月30日(日)に行った美化ウォーキング(会員66名参加)について、10月14日(日)に4つの班の代表者が集まり取りまとめを行いました。地図、チェックシート、写真及びウォーキング後に提出した各々の感想文なども参考に、意見をまとめながらの作業となりました。

この取りまとめを11月4日(日)、会員を対象に発表しました。自分たちが歩いていない所、知らない所の様子も知ることが出来て良い機会となりました。

美化ウォーキングの目的

- 実際にメンバーがまちを歩き、まちの問題点や地区全体に広げたい良い点などを発見する。
- メンバー全員が地区内の現状、問題点や良い点などについて共通認識をもつ。
- 抽出された課題は、すぐ解決できるもの、時間をかけて取り組むもの、さらに調査・研究が必要なものなどがあるが、いずれもまちづくり計画に反映していくことを考えている。

美化ウォーキングの取りまとめ

4つの班の代表者21名による「美化ウォーキング」の取りまとめは、10月14日(日)午前9時～午後0時過ぎまで、休憩時間もままならないまま作業を行いました。

自班の「取りまとめ作業」だけでほぼ時間となりましたが、参加者が「川下地区の良い点・問題点」など、多数の現状調査が細かい点まで取上げられたことに、大変驚きました。同時に改善・研究を必要とする場所がたくさんあることに気づかされました。



班ごとに再確認と作業

各班の地図の貼り合わせ



美化ウォーキングで撮影した写真のパネル



赤の付箋(問題点)が目立ちます

発表会

11月4日(日)午後2時から、川下供用会館に会員48名が参加し、美化ウォーキングの発表会を行いました。畳3枚分はあろうかと思える成果品のマップを前に、班ごとに問題点や良いことなどを熱く語りました。

さらに、発表者からは、「道路、公園など目的を決めて整備に取り組むことが必要」、「コミュニケーションの場の充実」など、これからのまちづくりへの提案、次につながる話しも出されました。



発表会の風景

美化ウォーキング **—まちの点検・再発見—**

※この図は美化ウォーキングで作成した大きなマップをもとにまとめたものです。

意見募集

日頃から感じている川下地区の良い点、問題点などを意見募集しています。

- 意見シート（記入する用紙）：川下出張所に置いています。
- 提出先：川下出張所または岩国市都市計画課
- 提出期限：平成19年11月30日（金） 17：00まで

